

その人、 困っている かもしれません。

ヘルプマークは、人工関節を使用している方、内部障害や難病の方など、外見からは分からなくても配慮や手助けを必要としている方が身につけるマークです。誰もが暮らしやすい社会をつくるため、困っていないか気にかける、手伝えることがないか声をかけるなどのお気づかいをお願いします。

